

# 静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

①対象者	2017年6月1日から2023年12月31日にプロジェクトHOPEに参加された患者様のうち、スインプロイク®錠を処方された方			
②研究課題名	オピオイド誘発便秘症(OIC)に対するナルデメジンの効果と副作用について各遺伝子型における後方視的相関解析			
③実施予定期間	当院倫理審査委員会承認日 ~ 2027年3月			
④実施機関	静岡県立静岡がんセンター			
⑤研究代表者	氏名	森 京子	所属	薬剤部
⑥当院の研究代表者	氏名	森 京子	所属	薬剤部
⑦使用する検体・データ	薬剤の薬効発現および代謝に関する遺伝子情報および電子カルテ情報			
⑧他機関への提供	有（国名、機関名、試料・データ名） <b>（無）</b>			
⑩目的	がん疼痛治療においてモルヒネを代表とするオピオイド製剤は特に強い疼痛に対して広く用いられている重要な薬剤です。一方でオピオイド製剤は便秘などの副作用があり、このオピオイド誘発性の便秘に対しスインプロイク®錠が広く使用されています。スインプロイク®錠の用量は1日1回1錠ですが、その効果と副作用の現れ方は各個人によって異なります。この理由の一つとして一人一人の遺伝子タイプの違いが影響していると考えられます。本研究では、オピオイドに関連する遺伝子のタイプとスインプロイク®錠の効果・副作用発現について、その関連性を調べます。			
⑪方法	カルテから患者情報（年齢、性別等）、薬剤の薬効発現および代謝に関する遺伝子型( <i>Oprk1</i> など)、副作用(便秘、下痢など)発現率および重症度を調査し、各遺伝子型に相関があるか統計検定を行ないます。			
⑫倫理審査	倫理審査委員会承認日	2026年3月30日		
⑬公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑭プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は使用しません。			
⑮知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターの規程に従って取り扱います。			
⑯利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑰資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑱問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線 3379）
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

静岡がんセンター病院長